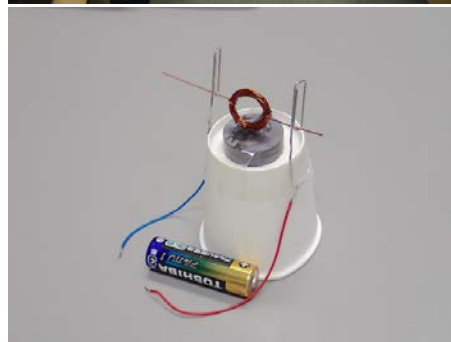


行事／取組名称	ジュニアチャレンジ in 岡山		
担当者	味野道信， 原田勲		
開催日時・期間	平成 28 年 8 月 28 日（日） 13:00～16:00	会場	岡山大学（自然科学研究科棟）
主催	科学 Try アングル岡山	協力	
共催	JPhO		
協賛			
概要			
岡山県での科学普及活動を進める「科学 Try アングル岡山」が主催する「合同開催 科学大好き岡山クラブ」に共催として参加し，物理チャレンジと国際物理オリンピックの広報および電磁気学に関連したモーター製作の実験講座を実施した。			
参加者 教員	児童	保護者	
	32 名	32 名	

「科学 Try アングル岡山」(岡山大, 岡山理科大, 倉敷芸術科学大, 津山高専, 岡山県の連携組織: KTO) が, 毎年 8 月末に実施している「合同開催・科学大好き岡山クラブ」に共催として参加し, 実験講座「モーターをつくろう」を実施した。プログラム全体では小学校低学年を中心とした 100 組を超える親子の参加があり, ジュニアチャレンジのブースでも 32 組の親子を対象に講座を開催した。

最初に, パワーポイントを使って, 物理チャレンジと国際物理オリンピックについて説明をおこなった。

次に工作として, 単三電池にホルマル線を巻いてコイルを作り, 紙コップに固定したフェライト磁石と組み合わせたクリップモーターの製作を実施した。最初は, 絶縁塗料を紙やすりで取り除く作業に手間取り, ほとんどの参加者のモーターが回転しなかったが, 学生補助スタッフ (3 名) の指導を受けて全員が完成させることができた。最後に, ネオジウム磁石, 釘, 単三電池とビニール線による単極モーターの実験をおこなった。単純な機構で高速回転する様子に, 保護者も含めた全員が驚いていた。今回のプログラムの参加者から, 将来の物理チャレンジへ多数の応募者が生まれることを期待したい。



(写真; 上段、中段: 工作の様子, 下段: 作製したクリップモーター)